

初岡の事情





本書の内容はフィクションです。
現実の如何なる事件、人物、団体とも関係ありません。
また犯罪行為を推奨するものではありません。

結城リトという男子は
ララちいか春菜…
あるいは唯あたりと
付き合うことになる
私は踏んでいたし

んぐっ…

実際
そうなる確率は
かなり高かったと
思う

んんっ…!!

待って…

はっ

ホントに
待ってれば
結城…!!

やっ…

けれどその日
運命が少し
ずれたんじゃ
ないかって

ダメツ…

広い宇宙には
色々と妙なモノが
存在する……
例えばそれは

男の子を「ある意味
元気にする光線を
発射するメカ」
だったり

「ちよつと判断力を
低下させる脳波を
出す動物」
だったり

「心を桃色に
染めてしまう
香りを放つ花」
だったり

なにこの
結城に
まわりついてる
香り……

これ……
変な気分……

そして たまたま
そういった物が
結城に影響を
与えた日

たまたま私の
からかいが過ぎて
たまたま止める人が
居合わせなかった

そんなにいくつも偶然が
重なってしまったらと
私が知ったのは
ことが終わってから
だったけれど

ひゃあっ

ちゅ



うん...

しゅわん
うん

なんで...
こんな濡れて...



カ
カ
カ
カ

ガ
ガ
ガ



ヤバイ……マズイ……
ヤバイ……

逃げなきゃ
いけないのに……



うそ

待って

ホントに
やめて……



なんで私……

おとなしく
してんの……？



あ……っ



ぬじ
ぬじ



私の…
バージンっ…!!

カウカウ

あ…

うそ

うそ



こんな…

カウカウ

すごい…

ヒドイ

スゴイ

ヒドイ♡

こんなの
ヒドイッ♡

ヒドイよっ♡

なんて
ヒドイ♡

私の
初めてっ

こんな
教室でっ

後ろから
ムリヤリ
犯されてっ

犯されてっ

犯っ…

もっと
犯してえ……♡



バキッ

あひん

いいっ

気持ち
いい…っ

腰かっつてに
動いちゃうっ

バカになるっ
私ズポズポ奥まで
突き刺されてっ

バカに
なっちゃうう…♡♡



あーあーあー

ズ
ズ
ズ

あーあー

ズ
ズ
ズ

あーあーあー

ズ
ズ
ズ

ズ
ズ
ズ

ゆ…
結城い…♡

せめて外っ
外に出ひてっ…

あ
あ
あ♡
ん♡

あ
あ
あ

あ
あ
あ

えっ…!?

あ…やだっ

うそっ

うそおっ…!?

あああっ…

赤ちゃん

思っしゅり…

中に…

できひやう…



粗…岡…



ちょっと
職員室に用事
あるんだった

先帰ってて
ミオ





あ
ちよっと！

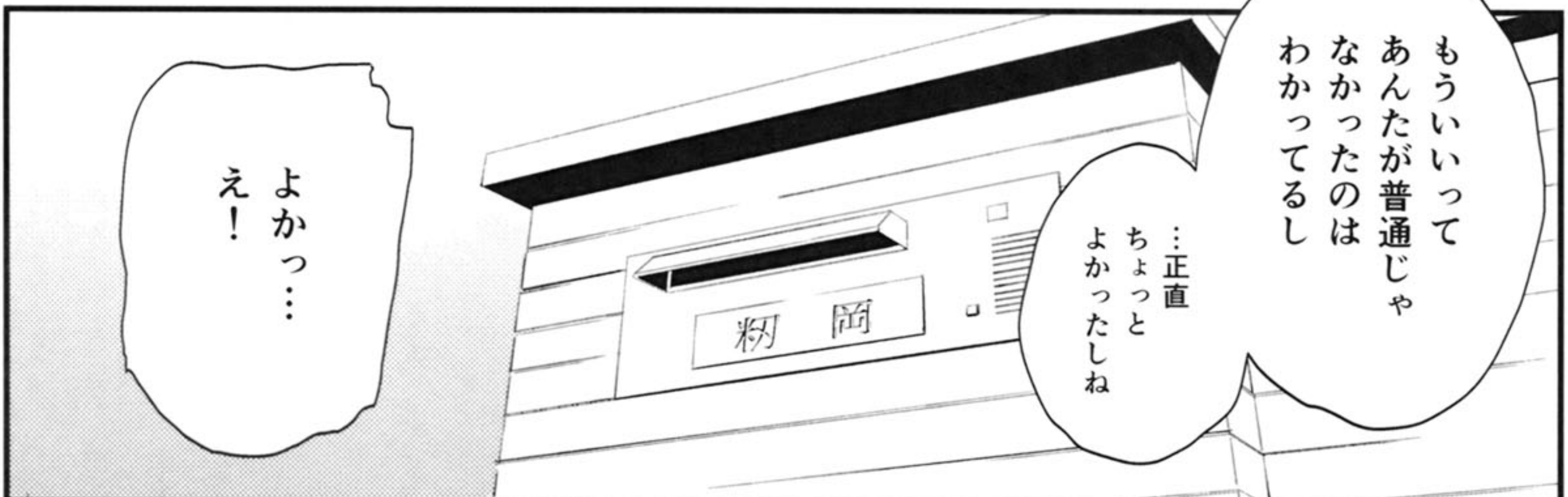


俺あのときのこと
謝りたくて！



…きなよ

こんなところで
話して
誰かに聞かれちゃ
まずいっしょ



もういいって
あんたが普通じゃ
なかったのは
わかってるし

…正直
ちよっと
よかったしね

よかつ…
え！



まだから
気にしなさんな

私たちはただの
クラスメイト…
今までも
これからも

それで
いいじゃん



俺
あれからずっと
昴岡のこと
ばっかり
考えちゃって…

え

…よくない



俺昴岡が
好きだ！



な何だよっ

あはは
はははっ

あはっ

ふ

それはねえ
結城…

勘違いだよ

童貞ってのは
思い込み激しいなあ…
一度したからって
その気にな
っちゃって…

ま私も
処女だったけど

い…一度した後
その気になっ
ちゃいけない
のか？

え？

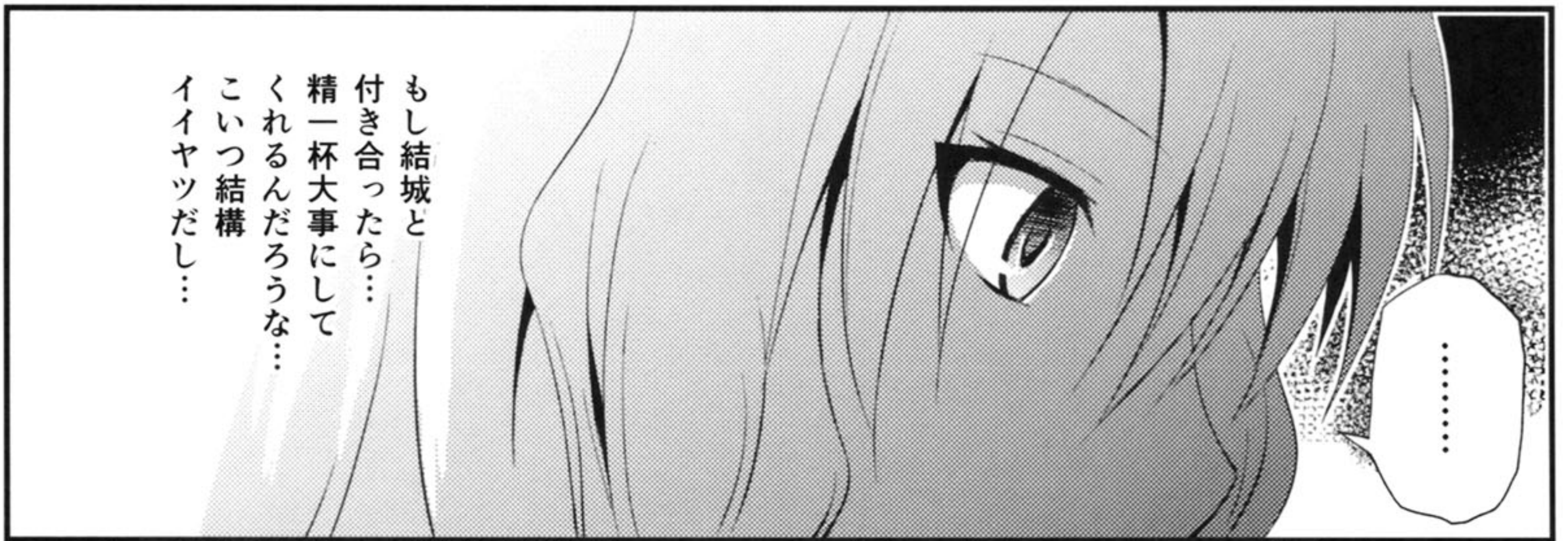
順番って絶対守らなきゃ
だめなのか？
したあとに好きになるって
いけないことなのか？

…

いけないは…
ないけど

とにかく俺は
初岡のこと
好きになったんだ

初岡は…
俺じゃダメか？



もし結城と
付き合ったら…
精一杯大事にして
くれるんだろうな…
こいつ結構
イイヤツだし…





何がヤバイって
あんまりイヤじゃ
ない：

はあ…

むしろ喜んでる
自分がある…

粉岡：
いいか？

…

うん…

ララちい
ごめん



はあ…
あん

ちゅぷらぷら

ん…あ…

ゆ
結城い…

結城に触られるの…
すごいドキドキする…

なんか
恥ずい…

ぬ濡れてる…
初岡気持ちいい
のか…?

知らない…

や…

だ
だ

初岡って
経験豊富そうって
思ってたけど…

そういうわけでも
ないんだ…

う…まあ
ウチの学校
あんまい男
いなくてさ…

そっちはなんか
手慣れてない?

事故的に
何度も揉んだこと
あるなんて
言えない…

ってか
む胸いじりすぎ…



んんっ…

ん…

我慢
できない…
入れるよ?



はいつてきたあ…

んあ…
はっ

ぬ"
ぬ"
ぬ"

ぬ"
ぬ"





はうっ...

うっ

うっ

うっ

あん

あん

ん...ダイジョブ

粉岡...どう?
平気?

すごいよ
粉岡...

きつくて...

うあ...私も...

すごい
感じる...

ぬちゅ

結城...
この間と
大分違うなあ...
優しい感じ...

前は
ワケわかんないうちに
終わっちゃった
けど...

あんっ

あんっ

んあっ

ズッポ

じゅっ

じゅっ

ズッポ

裸で男子と
肌くっつけあうのって...
なんか...

ズッポ

すっぴん
いい!!

アッ...
アッ...

んっ...♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

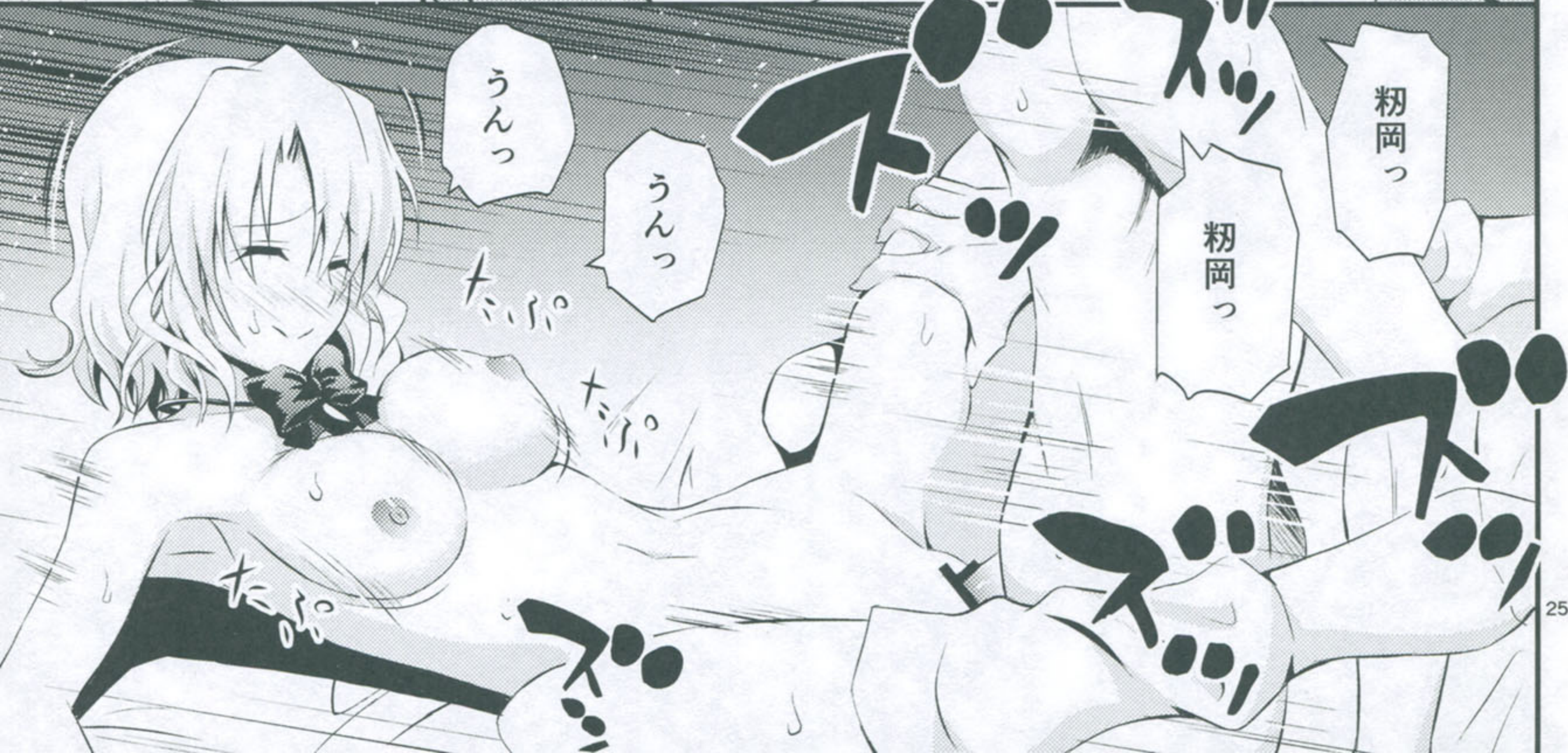


あはっ

いいよ
結城っ

すごい
これいいっ

もっと
ついでっ！



うんっ

うんっ

糞岡っ

糞岡っ



え!?

な中...!?

ぶっ

ちゅ

粉岡っ

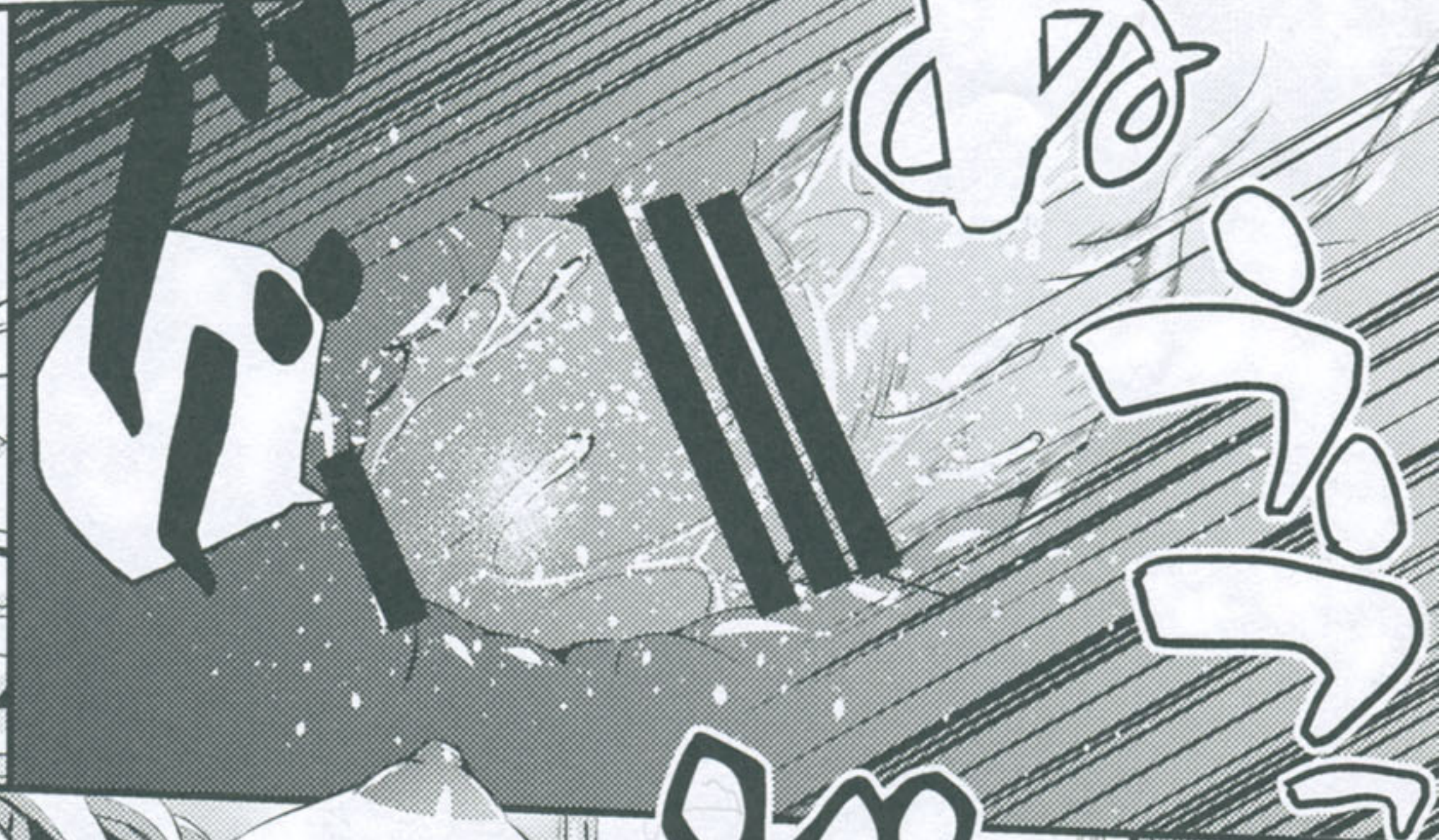
このまま
出して
いいか...!?

ぶっ
ちゅ

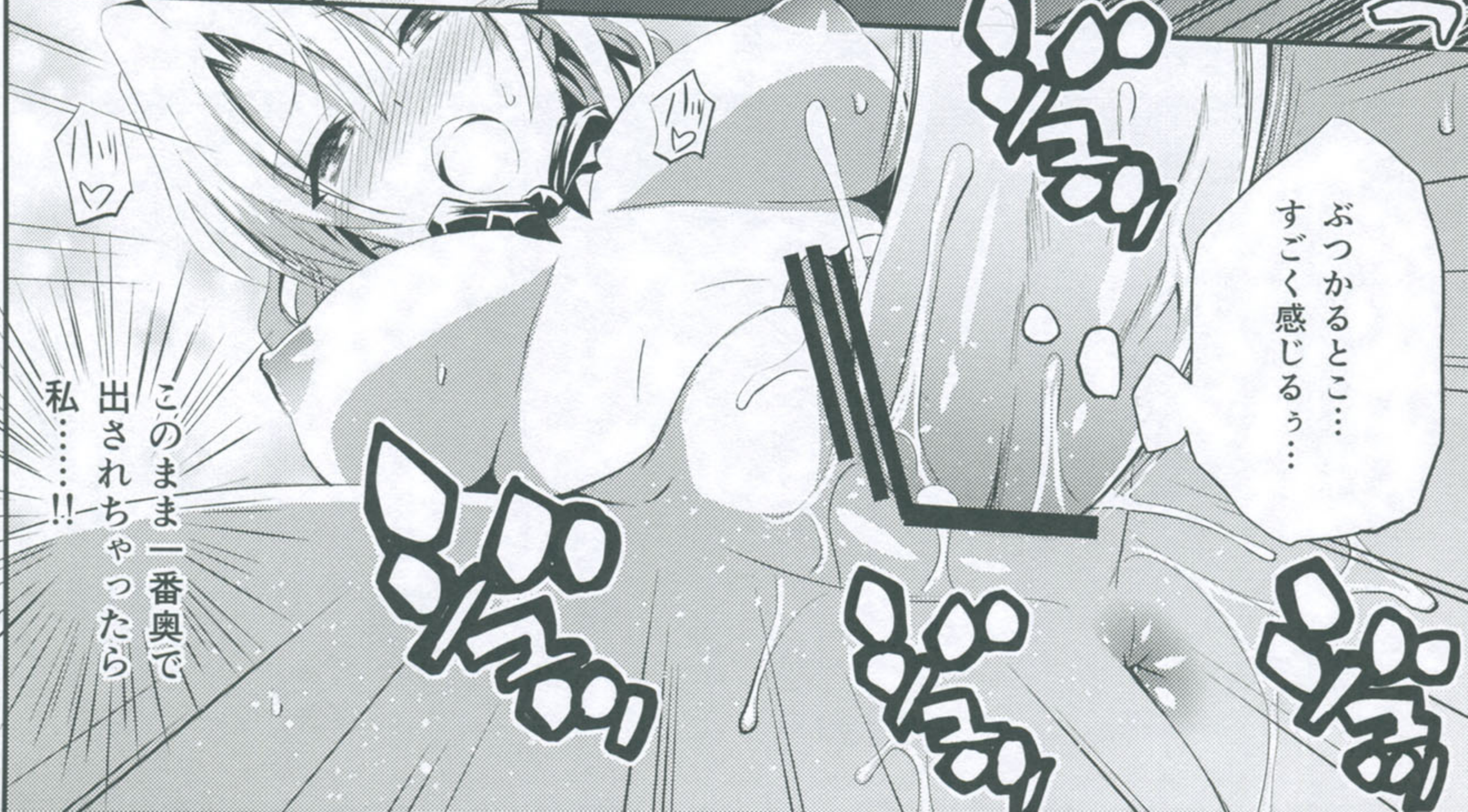
ぶっ
ちゅ



ふひゃっ



ぶっ
ちゅ



ぶつかるとこ...
すごく感じるう...

このまま一番奥で
出されちゃったら
私...!!



たくさん
流し込んで…

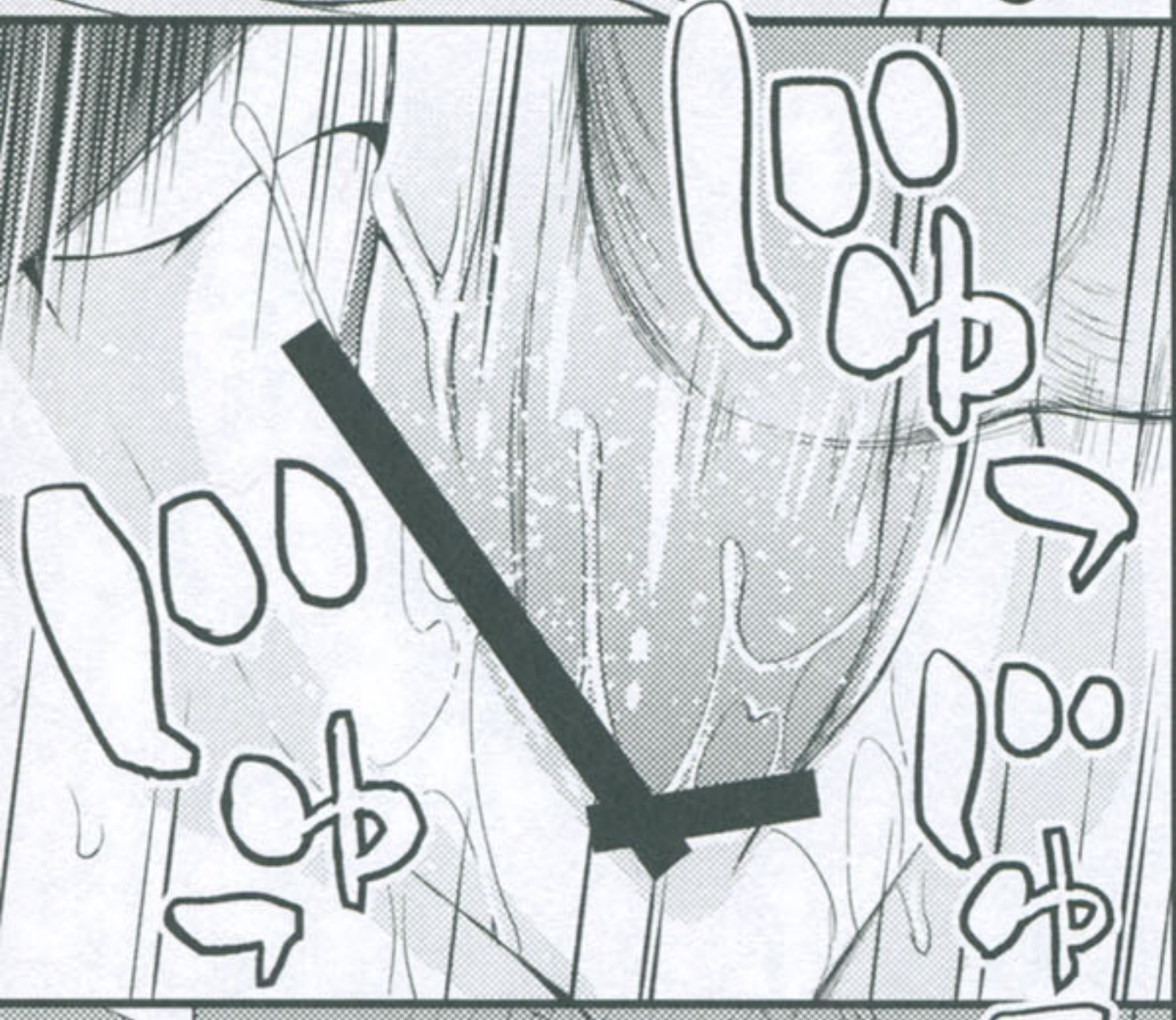


んむっ



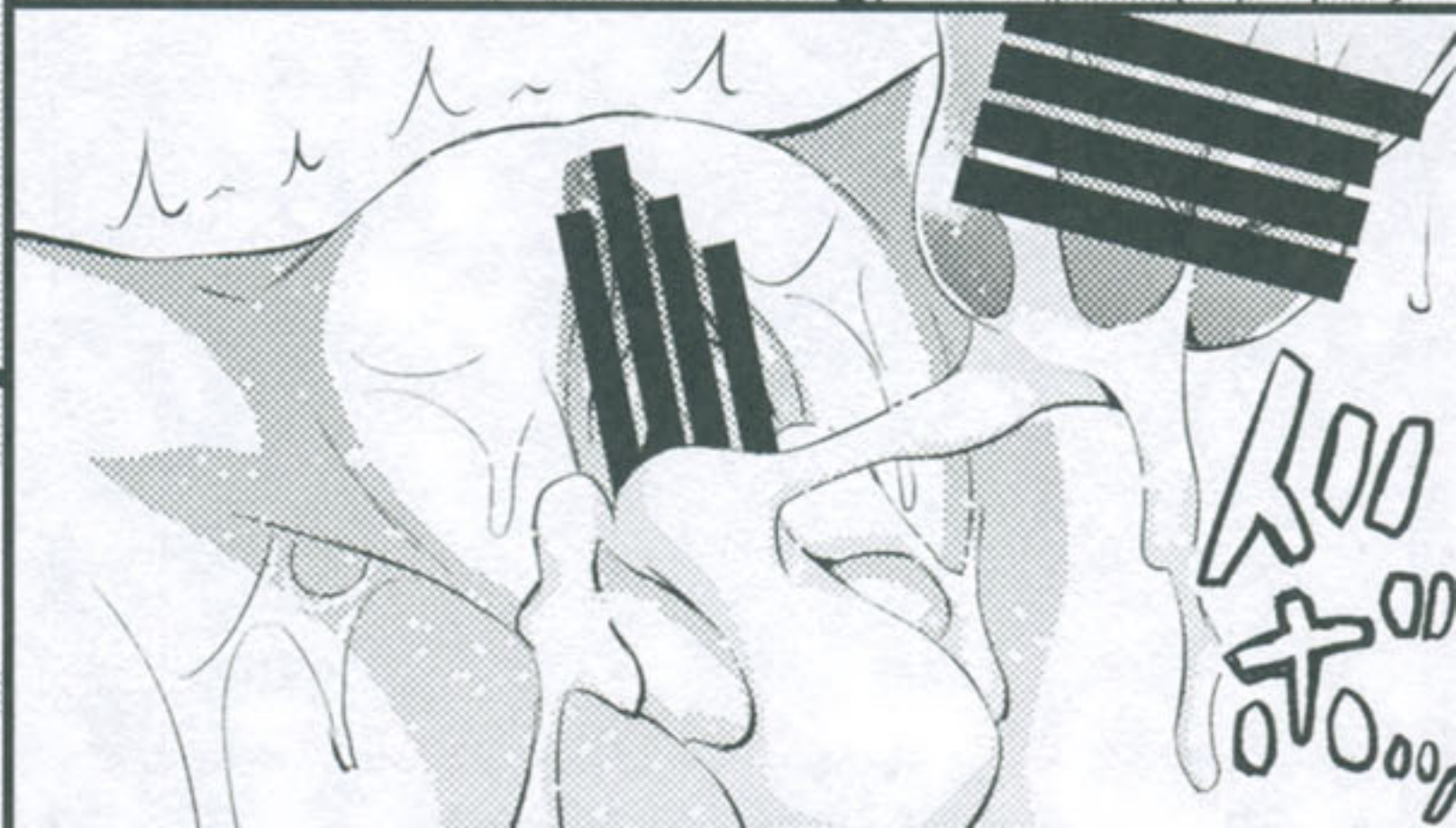
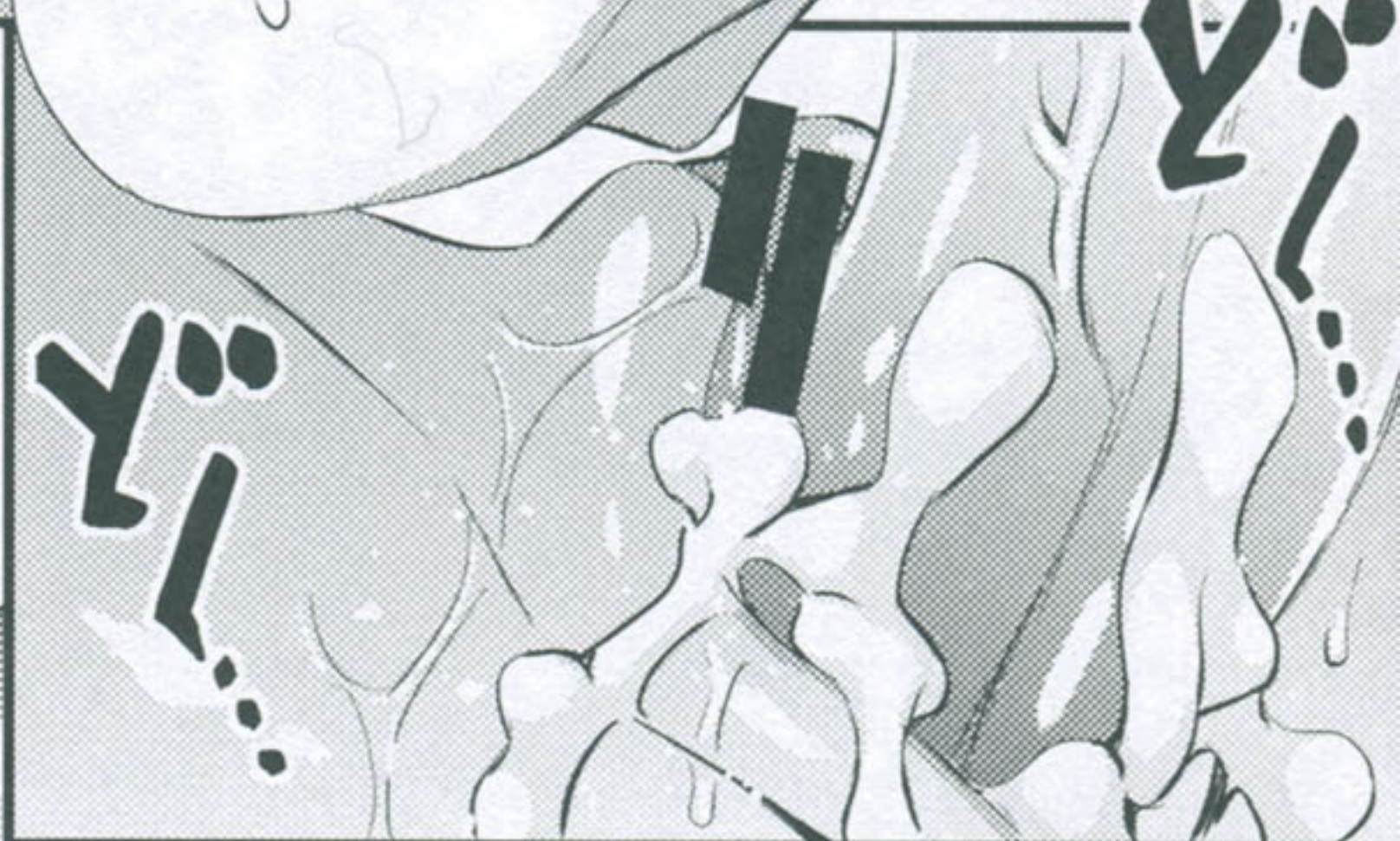
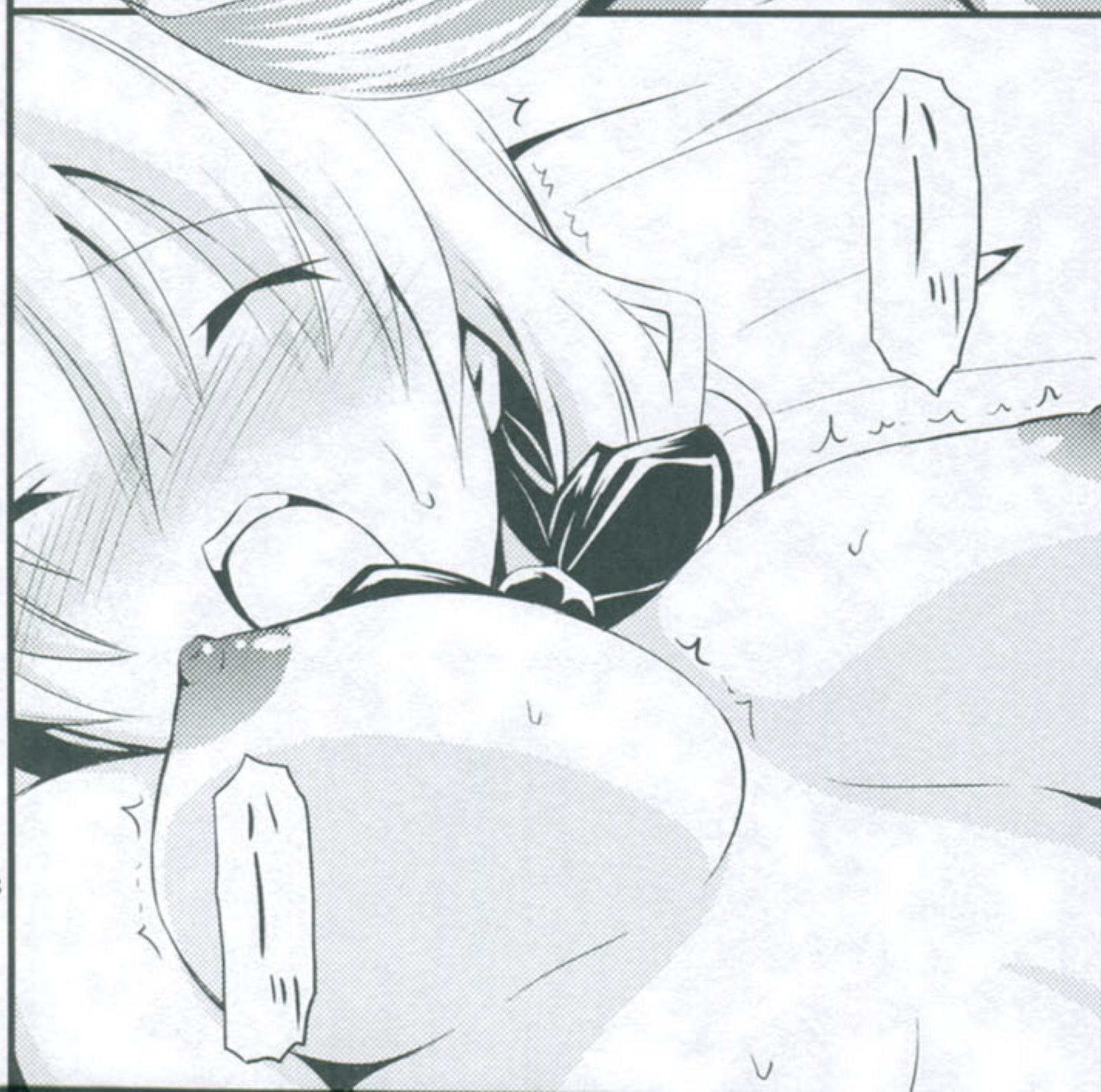
私の中に…

全部…中に



えああ







はあ…



リサ!
ミオ!

おはよー!



おー今日も
元気だね
ララちい

おはよー

…

結城も
オハヨ

お
おはよう…

あとがき

今回は、C83で出したティアエ先生本の続きを作ろうかと思ってたんですが、どうしても昀岡を描きたくなくなってしまいました。あの気安い感じがいいよね昀岡。

ネタにするにあたり、経験豊富でリードしてくれる…という流れにするか実は耳年増だったということにするか迷ったのですが、ハーレム物のヒロインには、主人公以外の男の影は見えな方がいかということにこんな感じに。もっとビッチっぽくした方がエロかったかもという気もしますが、どんなものでしょう。

青木

昀岡の事情

2013.8.11

発行 日日楽楽

<http://hbrr.sakura.ne.jp/index.shtml>
btk49@hbrr.sakura.ne.jp

印刷 HOPE21

本書は成人向けです。
未成年者の閲覧はできませんのでご注意ください。



日日樂樂